

オリジナル再生紙

附属中学校の学友会（生徒会）では、環境委員会と信州大学工学部が連携して、環境に優しい製紙機を用いて、中学校で使用した古紙を自分たちで再生した紙「世界にひとつの附属長野中学校産の再生紙」を使った活動を行っています。自分たちが使用した古紙が目に見える形で再利用されていることを知ってもらい、今まで以上に環境に興味をもってほしいと願って、古紙の回収と分別、再生紙の製紙などの活動を行っています。この再生紙を使った活動を紹介します。

- 1 令和4年度に、附属中学校では創立45周年記念事業を行いました。その一つとして「附属長野中学校校舎ジオラマペーパークラフト」を作成し、全校の皆さん、そして新しく入学する予定の6年生に配付しました。



- 2 学習発表会では、本年度第50回という節目を迎えるにあたり、再生紙を使った全校制作「モザイクアート」を作成しました。一つ一つのピースに生徒一人一人の思いを印刷し、「世界にひとつだけしかないモザイクアート」を創りました。



- 3 購買委員会の活動として、オリジナル卓上カレンダーを制作しました。今後、購買で販売する予定です。今後は、再生紙を用いたファイルやポストカード等、いろいろなものを製作し、購買での販売につなげていきたいと考えています。

